

益田東中学校が川崎元気企業で体験学習

— 自治体間交流事業・都会を知って自分たちの将来を考える —

益田市と神奈川県川崎市とは、「川崎モデル（※）」の中小企業支援において自治体間交流による取組を行っています。

こうした交流の一環として、益田市内の中学校が実施する修学旅行の際、川崎市内の優れたモノづくり企業9社を訪問し、首都圏における産業の現状、企業活動を肌で感じ、また、経営者の方々と語り合うことで、首都圏で働く方の思いや考え方に触れ、中学生自身のキャリア設計に役立てることを目的として実施することとなりました。

〈参考〉益田市と神奈川県川崎市は、平成25年7月「川崎市と益田市の文化・スポーツ等の交流に関する覚書」を締結しています。

【実施日】平成30年9月20日（木）午前10時00分～

【場 所】川崎市内企業9社（グループに分かれて訪問）

【対 象】益田市立益田東中学校 2年生 72名



体験学習の様子（イメージ）

《訪問先企業》

企業名	所在地	主な事業内容	受入数
(株)ミットヨ	高津区坂戸 1-20-1	精密測定機器の総合メーカー	24名
(株)スタックス	中原区下沼部 1750	薄板精密板金加工	6名
(株)グリーンテクノ	高津区子母口 438	高電圧電源 設計・製造	6名
(株)長津製作所	中原区中丸子 57	プラスチック用精密金型の設計・製造	6名
森田テック(株)	稲城市百村 2113 - 4	高周波電気回路・メカトロニクス設計	6名
(株)ユニオン産業	中原区井田杉山町 2-3	抗菌樹脂の植物性プラスチック成形	6名
(株)アルファメディア	中原区小杉町 3-264-3	ハード設計・開発、ソフトウェア	6名
今野工業(株)	高津区下野毛 2-14-18	へら絞り板金加工	6名
(株)伊吹電子	高津区下作延 2-24-8	電子機器・福祉機器製造	6名

※当日の益田東中学校担当者への取材は、(株)ミットヨのみの対応とさせていただきます

（※）「川崎モデル」とは、大企業等の開放特許を活用して中小企業の製品開発等を支援する「川崎市知的財産交流事業」を中心に展開する地域を越えたオープンイノベーションの取組。